

アル・アクサ洪水第661日目：ハンダラ号を襲撃 | 虐殺が続く中、イスラエルは「人道的休戦」を実施する

Palestine Chronicle、2025年7月27日、脇浜義明訳



イスラエルは残虐な虐殺をガザで行った。(Photo: Social media, via QNN)

主要事項

- *イスラエル軍は国際水域でハンダラ号を急襲し、21人の国際活動家の通信網を遮断した。
- *イスラエルのチャンネル12は、イスラエル高官が公的に今日日曜日の朝から夕方までを人道的停戦にすると発表したが、ガザ回廊に対する攻撃は続いている。
- *ガザのパレスチナ保健省によれば、2023年10月7日からのイスラエルの攻撃による死者は59,733人、負傷者は144,477人で、その多くは女性と子どもである。

最新情報

7月28日 1:05am (パレスチナ時間)

*アンサールツラ：イエメンのアンサールツラ運動はイスラエルのガザ・ジェノサイドの継続に対応してイスラエルへの軍事行動継続を宣言した。軍事部門報道官のヤヒヤ・サリーは、イスラエルへの妨害作戦第4段階を開始すると発表した。攻撃対象になるのは、国籍や航路を問わずイスラエルの港と取引がある海運会社に所属する船舶、あるいはその会社がチャーターするすべての船舶であると言った。彼は、イエメンはこれを重要な倫理的・宗教的責任を見ていると述べた。

*アル・ジャジーラ：パレスチナ系米国人弁護士のフワイダ・アラーフは、ハンダラ号乗組員たちは二度をガザに入らないという誓いに署名せよというイスラエルの要求を拒否したと発表した。彼女はハンダラ号拿捕は国際水域で行われたので不法であると繰り返し主張している。

*アル・アクサTV：地元からの報告によると、イスラエル軍はラファ西部とガザ市東部で数軒の家屋を解体した。

*ガザ政府メディア・オフィス：ガザ政府は飢餓が継続しているだけでなく、ますます過酷で非人道的になっていると警告した。昨日日曜日にガザへ入った救援物資トラックはたった73台で、空中投下された物資はイスラエルの監視下で、ほとんど略奪された。ガザ政府は僅かな空中投下は「芝居がかった茶番」と呼び、そんなことより封鎖を解除し、陸路クロッシングを開き、乳幼児用粉ミルクや食料の搬入を許可せよと求めた。

7月27日 9:49 pm

*ハマス政治局：ハマスのガザ指導者ハリル・ハイヤは、ビデオ声明で、交渉においてハマスは中核的原則では妥協しないが、その他の点では柔軟性を示したと述べた。彼は、イスラエル軍の撤退、人質、人道支援など重要問題では仲介者との協議で進展があったと言った。しかし、イスラエルはステイーヴン・ウィトコフ米特使の圧力で交渉をサボタージュしていると非難し、イスラエル交渉団撤退は時間稼ぎで、ジェノサイドをエスカレートする戦術だと批判した。

*アル・ジャジーラ：人権弁護士のフワイダ・アラーフは、拿捕されたハンダラ号の乗組員11人は投獄の中でハンガーストライキを開始したと述べた。アラーフはガザに戻らないという誓いの署名を拒否したが、釈放された。

*タイムズ・オブ・イスラエル：世界の様々なユダヤ教宗派のラビ数百人が、ガザで飢餓を武器として使用することをやめよとイスラエルに求める公開書簡に署名した。「死者が増え、子どもが飢えている事態に我々は沈黙していることはできない」と述べ、女性やなどの民間人への大量殺戮は許されないと述べた。

*イスラエル・メディア：ベザレル・スモトリッチ財務大臣は、今晚、自分が閣内にとどまるかどうかについて協議するために、高官レベルの会合を開く。チャンネル12によれば、スモトリッチは、たとえ僅かでもガザへの物資搬入を認めたことに怒り、辞任を考えている。イタマル・ベン・グヴィル国家安全保障大臣は「防止同盟」を結成してネタニヤフに自分たちの路線で進むように圧力をかけ、ネタニヤフが同意しなければ辞任すると動いていると伝えられている。

7月27日 8:36 pm

*WHO：ガザの栄養失調は非常警戒すべき水準に達している。今月の死者数の急増からもそれが見られる。

7月27日 8:32 pm

*イスラエル・メディア：今日、軍は、熱中症の疑いがある兵士16人を治療のためガザ南部からイスラエル輸送したと発表した。

7月27日 8:28 pm

*イエディオト・アハロト：政府高官はイエディオト・アハロトに対し、援助物資搬入は当分合意から遠ざかるけれど、国際社会を黙らせるために必要な措置である。我々は米政府が何を計画しているのか分からないが、たぶん戦争を終わらせる包括的提案が出されるのではないかと語った。

7月27日 8:26 pm

*イスラエル・ハヨム紙：ベザレル・スモトリッチ率いる宗教シオニスト党の幹部が「ガザへの救援物資搬入認める方向へ進んでいるようでは、我が党が政府にいる居場所はなくなった」と語った。

7月27日 7:08 pm

*アル・カッサム旅団：帰ってきた我らの戦士の報告では、先週ジャバリヤの東で敵のメルカヴァ戦車の砲塔を攻撃した。

*イスラエル・メディア：ハマス戦闘員は二重スパイを使って、イスラエル軍追跡部隊を罠を仕掛けたトンネルへ誘いこんだ。爆発物を破裂させて、イスラエル兵士を死傷させた。

*ネタニヤフ首相：首相は戦争と交渉の両方を推進していると言った。彼は国連が援助物資を待つ人が殺害されたことを非難したことを「嘘を広める」と非難し、安全な援助物資配給場所は存在すると主張し、ハマスせん滅という目的を実行しているだけだと言った。

*アッシーファ病院：サラフ・アル・マナスラ（46）が飢えのよる栄養失調で死亡した。

*アル・カッサム旅団：ハーン・ユニス東のアバサン・アル・カビーラでイスラエル軍装甲兵員輸送車を爆発物で破壊した。

*MSF (国境なき医師団、アル・ジャジーラの取材で)：MSF はガザの子どもは4人に1人が強度の栄養失調だと報告し、国際社会に緊急行動を要請した。

*イスラエル軍ラジオ放送：軍ラジオとカンによると、ラファ近くでの待ち伏せ攻撃のために、ベドウィン偵察部隊指揮官、将校2人、兵士1人が負傷した。

7月27日 3:53 pm

*イスラエル軍：ガザ回廊南部の戦闘で、砂漠偵察部隊の将校1人と兵士1人が重傷を負った。

*ドイツ政府：フリードリッヒ・メルツ首相はネタニヤフ首相に、ガザの人道災害をとめるためには即時停戦と民間人への緊急で安全な援助物資供給が必要だと言った。

*ガザ保健省：今日のイスラエルの攻撃による死者は88人、負傷者は374人である。

*イスラエル・メディア：ハーン・ユニスへの軍事作戦中に、イスラエル兵1人が死亡し、9人が負傷した。3人が重傷である。

*オランダ国家安全保障局：オランダの諜報機関は、オランダの脅威となる国のリストにイスラエルを加えた。このような指定は初めてであると報道機関は言った。

7月27日 1:04 pm

*イエディオト・アハロト：国際水域を航行中のハンダラ号は拿捕され、アシュドッド港へ曳航された。船には21人の人道活動家が乗っていた。

*アル・ジャジーラ：イスラエルのイスラム運動のパレスチナ人指導者ラエド・サラーフはイスラエルの飢餓作戦に抗議してハンガーストライキを行うと発表した。

*パレスチナ・メディア (病院筋の発表を引用)：昨日明け方からのイスラエル軍の攻撃で43人が死亡し、そのうち29人は人道支援物資を待っているときに殺害された。

*パレスチナ・メディア：ネツァリム回廊近くの援助物資配給センターで配給を待っている人々が攻撃され、11人のパレスチナ人が死亡し、50人が負傷した。

*パレスチナ・メディア：病院筋によれば、この24時間で飢えと薬品の欠乏で3人が死亡した。一人は子どもである。

7月27日 12:02 pm

*アル・アウダ病院：ネツァリム回廊近くの援助物資配給センターで援助物資を待っている人々への攻撃で、6人が死亡し、少なくとも50人が負傷した。

*パレスチナ・メディア：医療筋の報告によれば、昨日早朝からのイスラエルの攻撃で38人のパレスチナ人が死亡し、そのうち24人は人道支援物資配給を待っているときに殺害された。

*ガザ政府メディア・オフィス：ガザには少なくとも1日600台の援助物資トラックが必要で、この惨状を終えるためには直ぐにクロッシングを開けて、封鎖を解くしかない。

*ハマス：ハマスは、イスラエルの援助物資の空中投下は欺瞞戦術だと述べ、飢餓を止めるには封鎖を解き、攻撃をやめ、国連監視のものと物資搬入・配給システムを復活させることだと言った。ハマスは現在のイスラエル・米の配給メカニズムで1,000人以上が殺害され、6,000人以上が負傷したのは、すべてイスラエルの犯行だと非難した。

*サラヤ野戦病院：ガザ市のアル・リマル地区のアパートへの空爆で、パレスチナ人少女が死亡した。

*ガザ保健省：保健省のムニール・アル・ブルシュ局長は、人道的停戦を行うなら、重傷者の病院への搬送と乳児のための治療用粉ミルクと栄養補助食品の輸入を可能にすべきだ、さもなければ、停戦は無意味だと言った。

*CNN：ユニセフの専門家たちは、ガザの都市密度を考慮すると援助物資空中投下は不適切で、国境封鎖を解けばガザの子どもの栄養失調は1か月以内に解決できると述べた

*イエディオト・アハロト：一人のイスラエル軍将校が、ガザでは兵士たちが不必要に死亡していると警告し、政府に早急に戦争終結の交渉をするように懇願した。

*アル・アウダ病院：アンヌセイラトで10歳のヌール・アブ・セラアが飢餓による栄養失調で死亡した。

*タイムズ紙：最新世論調査によると、英国人の29%がパレスチナ人に共感し、イスラエル支持は15%であった。イスラエルのガザ攻撃を過剰すぎると思う人はほぼ半数だった。

*パレスチナ・メディア：ハーン・ユーンイスの避難民テントへのイスラエル軍の攻撃で死亡したパレスチナ人の数は7人であった。

*イスラエル・メディア：昨日のハーン・ユーンイスでの抵抗勢力の攻撃でイスラエル兵3人が死亡した。

*フォックス・ニュース：スティーヴン・ウィトコフ米特使は、ハマスの交渉が軌道に乗ったと言った。彼は、アブラハム合意が拡大し、トランプ大統領に指導で「秩序と安定」が実現すると主張した。

*ハマスの：ハマスはイスラエルのハンダラ号拿捕は海賊行為だと非難し、乗組員の釈放を要求した。

*ガザ政府メディア・オフィス：ガザ政府はイスラエルのハンダラ号攻撃を犯罪と呼び、国連に国際活動家を保護するように早急に行動することを要望した。

7月27日 1:44 am

*フランス大統領府：マクロン大統領はトルコのエルドアン大統領と二国解決案について協議し、改めてガザの人的危機を「容認できない」と言った。彼は9月の国連総会でフランスはパレスチナ国を承認すると述べ、早急な停戦、人質の全員解放、救援物資のガザ搬入、ハマスの武装解除の必要性を強調した。「我々はガザで子どもが飢えて死んでいくのを黙って見ていられない」と言った。

*自由の船団連合：連合はイスラエル軍が国際水域でハンダラ号を襲撃したと発表した。

7月26日 11:58 pm

*イタマル・ベン・グヴィル：ハマスは人道支援を悪用している。援助物資のガザ搬入はイスラエル兵を危険にさらす「大きな過ち」だ。

*チャンネル12：政府高官は、ガザ北部など人口密集地を対象に、日曜日朝から夕方まで、人道的一時休戦になると述べた。

*アル・ジャジーラ：イスラエル海軍はガザへ向かう自由の船団のハンダラ号を襲った。イスラエル当局が警告を発した後、3隻の軍艦がハンダラ号に接近した。ハンダラ号の乗組員は緊急態勢を取った。警告は、引き返さなければ武力拿捕するというものだった。

7月26日 11:07 pm

*アル・ジャジーラ：イスラエル軍艦が、イスラエルのガザ封鎖を突破する自由の船団の一つであるハンダラ号に接近した。

*イスラエル軍：第749工兵大隊の将校が、7月19日のガザ回廊南部の戦闘で負った負傷の悪化で死亡した。

*イスラエル軍：イスラエル空軍は人道支援物資の空中からの投下を開始する。投下した物資がハマスの届かないように国連や国際支援団体が動くことを期待する。我々はまたガザ回廊南部の淡水化施設への電力供給を再開した。

*ペトラ通信（ヨルダンの通信社）：トランプ米大統領とヨルダンのアブドラ2世国王は、中東情勢、とりわけガザとシリアについて協議した。国王はガザ停戦の緊急性を強調し、トランプ大踏力に緊張緩和への努力を称賛した。

*アル・カッサム旅団：アル・カッサム旅団とサラヤ・アル・クッズ旅団は、ハーン・ユーンイス南の裁判所などの官庁施設がある地区付近のイスラエル占領軍の指揮統制司令部を、迫撃砲で攻撃したと発表した。

*アル・ジャジーラ：ハンダラ号に乗船しているアル・ジャジーラ特派員の報告では、正体不明の船2隻と無人機数機がハンダラ号に接近した。